

今月の13日に石川県で梅雨入りしたと発表された。これは平年よりも1日遅いが昨年よりは6日早いとされている。しかし、梅雨入りしたとはいえ、石川県の天気は近ごろ晴れてばかりだ。

これは首都圏でも問題になっている。すでに梅雨入りしているにも関わらず、まとまった雨が降らないことで首都圏のダムの貯水量が平年の約半分になっているのだ。この時期としては最も少な

い貯水量で、利根川で10%の取水制限を行うことが決められた。このままこの状態が続けば深刻な水不足になってしまう。

しかし、この問題は梅雨の時期に雨が降らないことだけが原因ではない。冬に雪が降らなかつたことや、そのせいで早く雪が解けてしまったことも原因の一つとしてあ

論説

小さなことを大切に

雨の時期に雨が降らないことだけが原因ではない。冬に雪が降らなかつたことや、そのせいで早く雪が解けてしまったことも原因の一つとしてあ

中で寝てしまったとする。1時間ならと何とも思っていないとしても、これが積み重なっていくとどうだろうか。少しの時間なら無駄になっても

良いだろうという気持ちで後々深刻な問題として自身に降りかかってくる。授業だけではない。日頃の小テストや週末課題など、学校から課された課題を疎かにしてはいつか後悔することとなる。小さなことだからと疎かにして見過ごすのではなく、一つ一つを大切にすべきだ。未来の自分が後悔しないように、今ある一つ一つの小さなことを大切にしなければならぬ。